

「大崎上島の学びの資源マップ制作」

広島県立大崎海星高等学校

1 事業内容等

教育活動区分	⑦地域におけるにぎわいの創出
教育活動テーマ	大崎上島の学びの資源マップ制作
連携する市町	大崎上島町
連携する企業・団体等	大崎上島町民、本校卒業生

2 活動の概要・目的

大崎上島では、町と学校、地域が一体となって「学びの島」を推進している。本校においても総合的な探究の時間「大崎上島学」等において、地域と一体となった学びのカリキュラムを構築しており、地域との関わりの中での学びは、「キャリア教育推進連携表彰」（文部科学省・経済産業省による共同実施）で最優秀賞を受賞するなど、多くの評価を得ている。しかしその一方で、地域の方々の一部からは「何をやっているのかよく知らない」といった声もいただいております、学びの可視化や広報活動に課題があることが明らかになっている。実際、「高校生と何かしたいと考えているが、何ができるかわからないし、そもそもどうすればいいかわからない」といった声や、「高校生と一緒に始めたプロジェクトがあるが、地域の人にその良さが伝わっていない」といった声を地域の方からいただいております、「地域におけるにぎわいの創出」という観点で機会損失が起きている。そこで、この課題を解消すべく、『大崎上島学のキセキ』と題した、「大崎上島学」を中心とした、大崎上島での学びをまとめた冊子を制作した。

3 活動の内容

- ・過去の総合的な探究の時間において地域との関わりの中で大きな学びを得た生徒や、関わってくださった地域の方にインタビューを行う。
- ・デザイナーと協働し、大崎上島における学びの資源マップを制作する。
- ・学びの資源マップや大崎上島での学びをまとめた冊子を、校内や大崎上島町内で配布し、次の学びへとつなげる。

4 期待される効果

- ・インタビューの中で、する側もされる側も、大崎上島でどのような学びがあったのか整理・再認識することができる。延いては地域のコミュニティの活性化や移住・定住の促進が期待できる。
- ・地域との関わり方について、良かった点や改善点を整理することができる。
- ・制作の過程で生徒の主体性や協働性を育むことができる。また、その際デザイナーと連携することで、伝える相手を考えながら価値を創造する力を育むことができる。
- ・学びの可視化や広報活動に活用することによって、次の生徒の学びの誘発や、関わってくださる地域の新規開拓が期待できる。

5 参加生徒

1年生：7名

2年生：1名

6 活動内容

9月～10月	オンラインや大崎上島の各地にて、過去の総合的な探究の時間において地域との関わりの中で大きな学びを得た卒業生や、関わってくださった地域の方に、生徒がインタビューを実施。インタビュー後には録音を聞きながら、資源マップを制作した。
11月	在校生、教員、地域の方に、「あなたにとって大崎上島学とは」を一枚の紙で表現してもらい、ギャラリーを作成した。
1月	業者と連携し、見本が完成。生徒と教員が協力し、文章の添削、載っている方への許可取りを実施。
2月	印刷を発注。完成。 インタビューを受けてくださった方に配布。地域の様々なところに生徒が持参し、冊子を話題に地域との交流を広げている。
3月	校内で成果報告会を実施。

7 活動効果

- ・作成過程において、総合的な探究の時間授業担当者が集まり、「そもそも何を目標しているのか」について改めて言語化する機会となり、カリキュラムを説明する文言を煮詰める機会となった。
- ・参加生徒の振り返りより
 - ・出来上がった冊子を見て、いろんな大崎上島学への考え方があって面白かった。また、大崎上島学をやってきた先輩たちや、関わって来た方にインタビューしてみて、過去の大崎上島学をたくさん知れて勉強になった。
 - ・アポ取りやインタビューは緊張したが、とてもいい経験になった。
 - ・自分の大崎上島学に使うことができるお話を地域の方から聞くことができとても良いことでした。
- ・配布した際の地域の方々の反応
 - ・学校運営協議会にて配布。大崎上島町長より、「大崎海星高校が中心となって大崎上島全体が盛り上がっているのを感じる」という言葉を頂いた。
 - ・地域のお店や施設に置いてくださいという声をいただき、大崎上島町内の様々な場所で手に取れるようになっている。
 - ・インタビュー対象の地域の方が、自分が載っているページ以外（カリキュラムの説明のページなど）を熱心に見る姿が見られ、「大崎上島学の知らなかった部分を知ることができた」という言葉を頂いた。

8 その他

完成した冊子の pdf データをホームページ上で公開しています。

https://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/assets/400_future/440_documents/trajectory_of_osakika_mijimagaku.pdf



9 活動の様子



デザイナーを招いてのミーティング



卒業生へのインタビュー



地域の方へのインタビュー



完成した冊子



開封式



冊子のある1ページ